

性感染症の発生状況(9月)

(県内16観測医の報告分)

保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	37	28					3			4	2	
	女	30	15		3		9	1			2		
	計	67	43		3		9	4			6	2	
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	3	2									1	
	女	12	4		4			4					
	計	15	6		4			4				1	
尖圭コンジ ローマ	男	7	6									1	
	女	3	3										
	計	10	9									1	
淋菌感染症	男	8	6					1			1		
	女	4	4										
	計	12	10					1			1		
計	男	55	42					4			5	4	
	女	49	26		7		9	5			2		
	計	104	68		7		9	9			7	4	

*は、定点がない地区

年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	37		3	7	10	7	2	7	1			
	女	30		5	10	8	4	2	1				
	計	67		8	17	18	11	4	8	1			
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	3		1		1		1					
	女	12			1	1	1			1		4	4
	計	15		1	1	2	1	1		1		4	4
尖圭コンジ ローマ	男	7		1	1	3		1			1		
	女	3						1		2			
	計	10		1	1	3		2		2	1		
淋菌感染症	男	8		2	1	1	2		2				
	女	4		2		2							
	計	12		4	1	3	2		2				
計	男	55		7	9	15	9	4	9	1	1		
	女	49		7	11	11	5	3	1	3		4	4
	計	104		14	20	26	14	7	10	4	1	4	4

性感染症の発生状況(9月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	67 (59)	報告数 67 件(前月比 1.1、前年比 1.1)で、前月比、前年比とも増加しています。男女別は、男性に 37 件と多く見られました。年齢別は、男性は 25～29 歳に 10 件と多く、女性は 20～29 歳に 18 件と多く見られています。地区別は、熊本が 43 件と圧倒的に多く、次いで御船 9 件、有明 6 件、八代 4 件、菊池 3 件、宇城 2 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	15 (16)	報告数 15 件(前月比 0.9、前年比 0.9)で前月比、前年比とも減少しています。男女別は、女性に 12 件と多く見られました。年齢別は、男性は 15～39 歳に、女性は 20～70 歳以上に幅広く見られています。地区別は、熊本が 6 件と多く、次いで菊池、八代に各 4 件、宇城に 1 件でした。
尖圭コンジローマ	10 (16)	報告数 10 件(前月比 0.6、前年比 1.1)で、前月比より減少、前年比より僅かに増加しています。男女別は、男性に 7 件と多く見られました。年齢別は、男性は 25～29 歳に 3 件と多く、女性は 35～39 歳に 1 件、45～49 歳に 2 件見られました。地区別は、熊本 9 件と多く、その他は宇城 1 件でした。
淋菌感染症	12 (20)	報告数 12 件(前月比 0.6、前年比 0.4)で、前月比、前年比とも著明に減少しています。男女別は、男性に 8 件と多く見られました。年齢別は、男性は 15～44 歳の中年以下に見られ、女性は 15～19 歳、25～29 歳に各 2 件見られました。地区別は、熊本 10 件と多く、次いで八代、有明に各 1 件でした。

※()内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおこりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ [熊本県のホームページ「エイズってなあに」](#)を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課